

June 1, 2011
(PMT's letter)

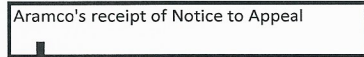
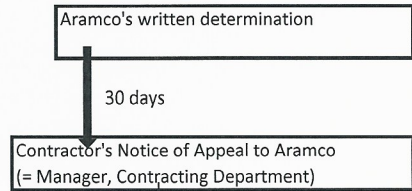
June 29, 2011
(Sumitomo's letter)

August 9, 2011
(Aramco's letter)

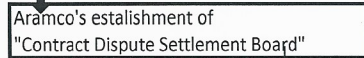
August 3, 2011
(Sumitomo's letter)

Claim Review Panel

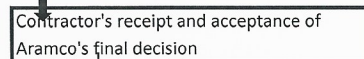
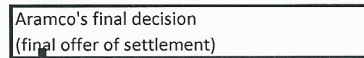
[1st Session] December 12, 2011
[Sumitomo's 2nd Letter] January 31, 2012
[2nd Session] February 12, 2012



as soon as practicable after



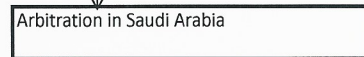
Contract Dispute Settlement Board



Accept

Close

Not accept



【Claim Review Panel】

- ① Reject or Recommendation (for Compensation)をMugla VPに上申する。
- ② Mugla VPが同意すれば上申通り、同意せずで異論ある場合は Claim Review Panelの上申内容及びMugla VPの見解の2案がSRCに上がる。尚、Rejectの場合はSRCによる採決の必要はない。
- ③ CEO + 5 SVPsが参加するSRCで採決される。
- ④ その結果、Claim Review PanelよりWritten determinationが出るが、同意できない場合は、ContractorはNotice to Appealを出す権利を有する。

【Contract Dispute Settlement Board】

- ① まず、Disputeのベースが無いもの（明らかにContractorがClaimできそうにないもの）は、Noticeを出してもRejectされることがある。
- ② Boardは、Contracting (Claim Unit) / Finance / Legal / PMTの4グループから構成され、Claim Review PanelのMemberは除外される。弁護士も出てくるので、Document関係はより厳しく見られる。
- ③ Claim Review Panelと同様、Contractorは呼び出され説明の場は与えられる。
- ④ その結果、Boardとして、Reject or Recommendation (for Compensation)をSRCに上申するが、Claim Review Panelとの違いは次の2点。
 - ・ Rejectでも上申する。
 - ・ Mugla VPを通らない。
- ⑤ SRCでの採決結果、Contractorに連絡され、それ以上はArbitrationとなる。